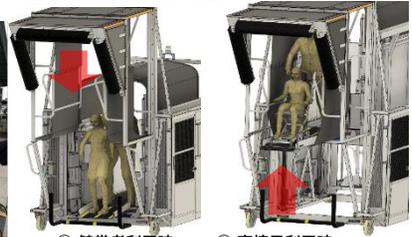
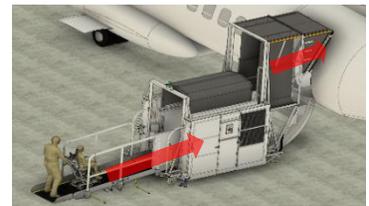


第30回 令和7年度 名古屋市工業技術グランプリ

 公益財団法人名古屋産業振興公社理事長賞

〈新技術・新製品名〉

小型飛行機向け車椅子リフター (Wheelchair Boarding Steps 通称WBS)



⑤ 健康者利用時

⑥ 車椅子利用時

〈概要〉

2024年4月の改正障害者差別解消法施行を背景に、航空業界でもバリアフリーの重要性が高まる一方、小型旅客機が就航する地方空港では、ボーディングブリッジの運用が難しい環境下で、定時性を維持しながら車椅子利用者の安全な搭乗支援を行うことが課題となっています。成田製作所は、この課題解決に取り組んできたJALエアテック、アビリティーズ・ケアネットと3社連携のもと、量産化開発・製造を担い、車椅子の抱え上げを不要とする搭乗機器「Wheelchair Boarding Steps(通称WBS)」を完成させました。操作の複雑性を抑えつつ安全性を確保するとともに、脱炭素要請にも配慮。健康者と車椅子利用者が同一オペレーションで対応可能なユニバーサル運用を実現しました。

〈特徴〉

- WBSは、車椅子利用者やグランドスタッフ、全てのユーザーの安全性・利便性に配慮した搭乗設備です。
- ①上昇・下降する「かご」は一般的なマンション用エレベーターと同サイズで、圧迫感がないスペースを確保。
 - ②鉄道のホコ製作で培った技術を基に、「上階ブリッジ」と「かご」に屋根を設置。ホコは機体に乗る際に地表面を隠すことで、高所で移動する車椅子利用者の恐怖心を低減。
 - ③従来の車椅子搭乗機器と異なり、健康者も同じ設備(WBS)を利用。搭乗機器の着脱に要する時間ロスを縮減。

WBSでは、空港インフラ、福祉、製造の各専門家が結集し、融合した独自のアライアンスを構築

【企画・販売】JALエアテック:「誰もが旅を通じてより豊かな人生を楽しめる社会の実現」に向けた、空港インフラのサービスプロバイダー

【プロトタイプ開発】アビリティーズ・ケアネット:障害者視点を有する福祉・介護用品業界の先駆け

【量産化開発・製造】成田製作所:鉄道や二輪車の部品製作で多数の実績を有する技術品質のメーカー

我々3社は今後WBS普及に尽力し、誰でも・いつでも・どこでも
空港を利用できる社会の実現に邁進してまいります。





〈会社概要〉

【会社名】株式会社 成田製作所
【住所】名古屋市熱田区花表町20番12号
【連絡先】052-881-6191
【ホームページ】<http://www.narita.co.jp>



主催/ 名古屋市・公益財団法人名古屋産業振興公社